

京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター 教員公募

- 1 採用予定職名 講師又は准教授
- 2 採用人数 1名
- 3 所属及び分野 日本伝統音楽研究センターに所属し、日本音楽芸能論・民族音楽学を研究する者
- 4 担当業務 日本伝統音楽研究センターの業務：
プロジェクト研究又は共同研究の主催・実施
一般市民対象の各種講座（公開講座，連続講座，伝音セミナー）の企画・実施
担当予定授業科目：
大学院音楽研究科専門科目（日本伝統音楽演習，原典研究，音楽学特殊研究）
音楽学部・美術学部授業科目（日本音楽史，民族音楽学，音楽学）
- 5 応募資格 (1) 博士の学位及びそれに準ずる業績を有する者
(2) 国籍は問わないが，日本語で支障なく教育研究その他の職務を遂行できる者
(3) 日本伝統音楽研究センターは，日本の伝統音楽・芸能について，それらを取り巻く文化的側面を視野に入れつつ，その音楽面を中心にすすめる研究・教育を続けています。また，平成25年度より大学院音楽研究科修士課程に「日本音楽研究専攻」を開設し，研究者やコーディネーターなどの人材を育成する方向を打ち出し，日本の伝統音楽・芸能研究の国際的拠点となることも将来の目標として掲げています。このような目標を推進していくことに貢献できる方の応募を期待します。
- 6 採用予定日 平成30年4月1日
- 7 提出書類 (1) 履歴書（書式は自由。署名押印のうえ，写真を貼付。E-mail アドレス等確実に連絡がとれる方法を明記してください。）
(2) 研究業績一覧表（公刊された著書，論文，口頭発表，その他の順に区分のこと）
(3) 主要業績3点以内（抜き刷り・コピー可）
(4) 主要業績3点の要旨（それぞれの業績について日本語400字程度でA4版1枚まとめること）
(5) 現在までの研究・教育歴の概要（日本語1,200字以内でA4版1枚にまとめること）
(6) 将来の研究と教育に関する展望と抱負の観点から，以下に示す4つのテーマから1つあるいは複数を選び，A4版1枚（日本語，文字数自由）にまとめたもの
・本センターに採用された際に企画・実施したい共同研究の計画
・本センターに採用された際に企画・実施したい公開講座の内容
・企画・実施したい授業の具体的内容
・海外向けプログラムあるいは日本音楽の海外発信授業についての計画
(7) 推薦者2名の氏名，職業，連絡先（E-mail アドレス，電話番号，住所）
※必要に応じて，電話，メール，書面で問い合わせをする場合がありますので，推薦者に事前に了解を得て提出してください。書類提出時に推薦状は不要です。
(8) 提出資料返却用のレターパックプラス又はゆうパック着払送付状（返送先を記入）
※資料はすべての選考終了後に返却します。
※海外から応募される場合は事前にメールで御相談ください。

- 8 選 考 方 法 (1) 第一次審査(書類選考)
(2) 第二次審査(面接等)
※第二次審査の詳細は第一次審査通過者に連絡します。
※審査の過程で追加書類の提出を求めることがあります。
※旅費等は自己負担とします。
- 9 書 類 提 出 先 〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13 - 6
京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
封筒の表に「日本伝統音楽研究センター教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留、ゆうパックまたはレターパックプラスで提出してください。持参は不可
※海外からは EMS, FedEx, DHL 等配達確認が可能な方法で送付してください。
- 10 書類提出期限 平成 2 9 年 7 月 3 1 日(月) 必着
- 11 問い合わせ先 京都市立芸術大学 教務学生課 音楽教務担当
メールでお問い合わせください。E-mail : music@kcua.ac.jp
急ぎの用件は電話でもかまいません。(Tel 075-334-2222)
- 12 そ の 他 (1) 本学専任教員の定年は 6 5 歳です。
(2) 応募書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
(3) 採否の結果については、文書で応募者に通知します。
(4) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧ください。